

□要請番号 (NJ30918A37)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G254 文化		日系	新規	2年	・2018/3・2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

サルバドール日伯文化協会

2) 配属機関名（日本語）

サルバドール日伯文化協会
日系社会

3) 任地（バイア州サルバドール市）JICA事務所の所在地（サンパウロ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機で約2.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

サルバドール日伯文化協会は1975年に設立された。日本語コースや生け花、書道、和太鼓、よさこいソーラン、折り紙、カラオケなどの文化活動のほか、ソフトボール、ゲートボールといったスポーツなど、様々な活動を通して、日本文化の継承や会員の親睦を図っている。年間予算約5万3千米ドル。会員数は950名、うち日系が620名。JICAボランティアは、日本語教育分野や青少年活動など7名の派遣実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ブラジル北部・北東部では特にここ3年ほど、和太鼓のチームが急増しているが技術・理論ともに十分な知識と経験を持つ指導者が育っていない。また、協会としては、各地の和太鼓チームに日系子弟を中心とした青少年層の加入を図り、日系社会の活性化につなげたいという希望も持っている。そのため、サルバドール市内の和太鼓チームへの指導と、他地域のチームへの巡回指導を目的として、NJV(日系社会青年ボランティア)を要請することとなった。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

以下の活動をカウンターパートと協力して行なう。
 1.協会所属の和太鼓チームに対する技術と理論の指導
 2.チームへの勧誘を目的とした入門者コースの支援
 3.指導者育成
 4.北部・北東部の和太鼓チームへの巡回指導、講習会の実施

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

桶胴太鼓、締太鼓、長胴太鼓、鉄管、篠笛、チャッパ、当たり鉦、拍子木など
練習場あり、協会の会議室・事務室も使用可

4) 配属先同僚及び活動対象者

リーダー1名(27歳男性、日系、ポ語のみ)
 副リーダー1名(22歳女性、日系、初級日本語レベル)
 コーディネーター1名(52歳女性、中級日本語レベル)
 市内チームメンバー約30名(日系8名、8歳から35歳)
 このほか、北部・北東部には現在7チームあり、概ね80名程度が活動中

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語**【資格条件等】**

[免許/資格等]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]： (指導経験) 5年以上 備考：指導者への技術・理論を指導

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (熱帯雨林気候) 気温： (20~35°C位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水源]： (安定)

【特記事項】**【類似職種】**